

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表日：令和3年4月13日

事業所名 こども発達支援ルームマオポポ

配布数 33 回収数 27 割合 82%

	チェック項目	はい	どちらともいえない		いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	いいえ				
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	3	1	1	1	トランポリンをしたりと十分なスペースが確保されているように思います。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	24				3	説明を受けたことがない。児童に対して職員数が多く、専門的に見てもらえている感じです。	入所時のご説明のほか、玄関に職員の写真を掲示しています。今後はおたよりでも職員紹介をしていきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	22	2			3		
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	25				2	支援計画作成の際には面談で不安や悩み事を聞いてもらうことができました。	
	5 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	24	1			2	子ども本人の療育のほか、家庭内での過ごし方や集団保育について相談ののってもらうことができました。	
	6 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	23	1			3		
	7 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	21	1			5	母子分離のため様子がわからない。同じ制作物をつくることがあり2回目になると本人の集中が弱くなっている気がする。連絡帳記載の内容や持ち帰る制作物からいろいろな活動をさせていただいていると感じます。	日々の連絡帳への記載のほか、おたよりやInstagramなどで写真をアップしていくようにします。
	8 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	3	2		15	週1回の利用のため必要性を感じない。	一時預かりもしていますので、通所されているお子さま以外のお子さまが、一緒に活動する機会があります。
	9 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	2			1	連絡帳の活動記録を見ると毎回違うことを行われているようなので工夫されていると思う。入所時に丁寧な説明をしていただきました。	
保護者への説明等	10 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	23	3			1		
	11 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	13	2	6		6	送迎時だけでなく別の時間帯に先生とお話する時間を作っていたらと助かる。説明を受けたことがない。面談をした際、課題に対してアドバイスをいただきました。	お子さんの特性に配慮し、ご家族の思いに寄り添った支援を行うよう努め、保護者講座なども考えていきたいと思っております。
	12 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	22	2	1		2	送迎時職員と二言三言話す程度。連絡帳の内容から子どもの具体的な反応や様子をもっと知れるとよい。日々の活動に対する様子の説明が少ないため、共通理解できていないと感じる。	お子さまの状況を具体的にお伝えできるよう意識してまいります。
	13 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	5	2		2	フィードバックの時間を特別に設けていないので家で事業所での関わりを踏まえたアプローチが難しい。入所時以外面談はなく助言等も受けていない。	面談の時期の計画をお伝えできるようにいたします。
	14 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	4	10		11	保護者会が開催されたらぜひ参加したい。週1回の利用のため必要性を感じない。必要性を感じていないためなくていいと思う。	みなさまのご意見をもう少し伺い検討してまいります。
	15 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21		1		5	すぐに相談ののっていただき助かりました。面談を申し込んだ際には迅速に日時を設定していただけました。要望や心配事に対して迅速かつ柔軟に対応していただけて助かっています。また、メールで相談連絡事項をお伝えすることも助かっています。スタッフ間の情報の共有がなされていないことがあった。現場スタッフに申し入れをしても回答が得られず代表にメールするように言われた。	ご心配やご不安を感じられることがないように迅速な対応をしていくよう心がけます。
	16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	2			4	連絡帳があり、情報伝達の配慮がなされていると思います。	
	17 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	3	3		7		
	18 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	25				2		
非常時等の対応	19 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9	4	4		10		マニュアルは作成し入所時にご説明しておりますが、適宜見直してまいります。
	20 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1	5		18	訓練などはしていないのではないかと思います。聞いたことがない。	お子さまがいる中での訓練を実施してまいります。

満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	26	1	毎回の療育終了後「楽しかった」と言っている。通所に慣れ、先生やお友達と楽しく過ごしている様子でよかったです。集団での生活に課題が多いため行き渋りがある。「マオボボで遊びたい」「先生と遊びたい」「●ちゃんいるかな？」など子どもは通所を楽しみにしています。先生方が子どもの「やりたい！」という気持ちに親身に寄り添ってくれるのでマオボボがとても居心地のいい場所になっているようです。週1回の通所が楽しみでたまらない様子です。	マオボボで過ごす時間のなかで、お子さまの心の動きに対し、さまざまなスタッフの目で丁寧に成長を見守るようにします。
	22	事業所の支援に満足しているか	26	1	子どもは安心して通所できている様子だが日々の活動の様子に対しての説明が少なく面談の機会もないので共通理解を深めていけたらいいです。非常に細かなところまで見て頂いて通わせて本当に良かったと思っています。子どもが楽しそうに通っています。先生との相性もいいみたいです。モニターがないので遊んでいる様子がわからないのが残念です。保育園での集団生活に近い形での療育を受けることができ、満足しています。	隔月でのおたより発行、Instagramの更新をし、支援の様子をお伝えできるよう工夫していきます。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。